

昭和58年7月1日発行

J.P.C

Premier



58年課題曲特集

対談：ツトムヤマシタ・有賀誠門

No.20

打楽器アンサンブル

へのいざない

その9

塚田 靖

さて、もういろいろのことについて長い間書いて来ました。みなさんも、少しは勉強になりましたでしょうか。さて、今回はみなさんが勉強されるのに、よさそうな曲を一曲選んで、少し細かく説明を加えながら、練習するのに注意することについてお話ししましょう。

今回は[CIRCUS](STANLEY LEONARD 作曲、VOLKWEIN BROS INC社)を採り上げてみました。この曲は全部で六曲から出ていますが、この中から一曲選んでみました。なおこの曲は、一曲ごとに標題がついており、その曲についての解説もついています。(1)イントロダクション。(2)空中ブランコ。(3)ライオン使い。(4)人間大砲。(5)サルのおり。(6)フィナーレ。とあり、それぞれの風景を曲にしたものです。今回はその中の「イントロダクション」について話して行きましょう。

まず最初の①の人はアクセントをはっきりつけて、③の頭までにppになりきって下さい。③の人はタムタムが大きくなりすぎないことが大切です。鋭く音を出して下さい。さて④・⑥の木魚は、譜Ⅰのようにして下さい(譜Ⅱのようにになると面白くないです)。さて⑦からの④の人は、ブラシと木のバチを使いますので、この音量差が問題です。右手にブラシ、左手でバチを持ち、右はffのつもり、左手はppのつもりでやらない

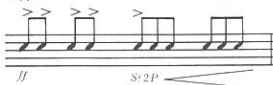
譜Ⅰ



譜Ⅱ



譜Ⅲ



と、ブラシの音がゼンゼン出て来ません。しかもブラシの先で打つよりは、根本の部分を押し込むようにして打って下さい。⑦~⑩までは④と⑤の人が表に出て下さい。③は木のバチより、細いトライアングルのバチで鋭く打つ方がよいです。⑪、⑫はリズムを大切に、⑬、⑭は⑤がメロディーです。⑮の二連音プをしっかり。⑯のソロを、思い切り出すことが大切です。⑰の④、♯を正しく(つまってしまわないこと)、そして2つ目の音をしっかりと出すようにしましょう。⑰の最後の♯と次の♯の所も大切に、⑲からは④の独奏です。それに②がからむように演奏して下さい、他のパートは絶対に大きくならないようにpでOK。⑳、㉑はティンパニーがメロディーです。①の人は㉒の頭はpppのつもり。㉓の小節は譜Ⅲのようにして下さい。つまり、①の一拍目④の二拍目、③の三拍目そしてすぐpにして、四拍目にCresc 思切りつけて下さい。

いかがですか、以上のことを参考に練習してみてください。ともかく①~⑤まで大変、絶対音量の異なる楽器が並んでいるので、特に注意して下さい(③⑤が大きくなりすぎないこと。)

CIRCUS

CONDUCTOR SCORE

FOR PERCUSSION QUINET

INTRODUCTION

STANLEY LEONARD

① Snare Drum
② 3 Temple Blocks
③ Suspended Cymbal
④ Tam-Tam
⑤ Bass Drum
⑥ Timpani

VIC FIRTH



JPC ゴールデンクリニック

去る5月20日(金)パーカッショニスト待望のホストン交響楽団主席ティンパニ奏者「ビック・ファース」氏を迎え、浅草朝陽会館ホールにてクリニックが開かれました。当日は氏の推薦により、賛助主演に「ザ・フォース」の猪俣猛。解説、通訳に有賀誠門の両氏も加わり、まさにジャズとクラシックの融合パーカッションクリニックに、約120名を越す人が集まり立見の人もでる程の盛況さでした。まず、ティンパニ「ビックファース」、ドラムス「猪俣猛」、トムトム「有賀誠門」による夢の競演から始まり、打楽器界のトップメンパーによる演奏に観衆は少し興奮がみで聞き入っていました。

それから質疑応答にうつり、一つ一つの質問にテクニック的な事は自ら演奏しながらのアドバイス、また感情面では

ちょっと哲学的なアドバイスと納得のいくような語り口に、彼の人間の暖たかさを感じました。ただ、どんな質問がでもその解答の中に必ず、音符を追うのではなく音楽を知りその中にいつも自分というものをに入れていかなければならない。その為の練習は一生続くものだと熱く語ってくれました。最後にまた3人でジャズを演奏し、クリニックを終わりました。

日本で初めてのクリニックということで、まだまだ話し合いたいという感じてしたが、彼のテクニックもさることながら、ティンパニーの音の中にいつも「魂の熱さ」を感じたのは、私だけではないと思います。又、当日初めて使用したというプレミアティンパニをすばらしい音と賞賛下さいました。



JPC来店の 海外アーティスト

元NBC交響楽団Timp奏者現在アメリカインディアナ大学教授ジョージゲバー氏が5月8日に来店され、「世界の打楽器があるし、とても楽しい店だ」とお誉めいただきました、その他にフリオ・イグレスアスバックバンドのメンバー・ロンドン交響楽団パーカッションメンバーの一行が来店されました。



JPC—NHKで紹介!

去る6月7、8日の2日間にわたり、NHKテレビ「600こちら情報部」の珍しいお店コーナーでJPCが紹介され、世界の珍しい楽器と演奏のしかた等を放映。レポーターも始めてみるものばかりでリハーサル中、大はしゃぎする一面も、皆さんごらんになりました?

打楽器価格表ができました。
同封の引換券ご持参の上、
J.P.C.にてお受取りください。

課題曲の打楽器パートについて 一寸したアドバイス

— 1983年度・吹奏楽コンクール課題曲から —

東京芸術大学助教授 有賀 誠門
東京音楽大学講師

インベンション第一番

頭のシンバルは気持よくたたいて下さい。[A]の7小節目のシンバルは大切です。[C]からのスネアドラムは正確に演奏しましょう。この時、特に拍のウラを大切にして下さい。

[E]のシンバルは前からの続きではなく、始まりの音だと思いながら演奏して下さい。また、バスドラムは早目に。スネアドラムの ♩ は木管と同じように歌うことを忘れてはいけません。また[F]前後の < でテンポがくずれないように注意してください。シロホンも軽快に演奏しましょう。[G]のグロッケンも木管と同じように歌いましょう。

[H]のサスペンドシンバルのロールは単調にならないよう、表現豊かにロールして下さい。また、[E]の前と、[I]の2小節前のティンパニは、Maestosoで演奏して下さい。

○白鳳狂詩曲

2小節目のシンバルとタムタムのバランスをよく考えて演奏しましょう。[2]のバスドラムの音質は、チューバとのかねあいを考え、低い音程を出すようにしましょう。[4]の4小節前からのトライアングルは、デリケートに演奏してください。[7]からのリズムが曖昧にならないこと。このリズムがいい加減だと木管が全く吹けなくなってしまいます。[9]のスネアド

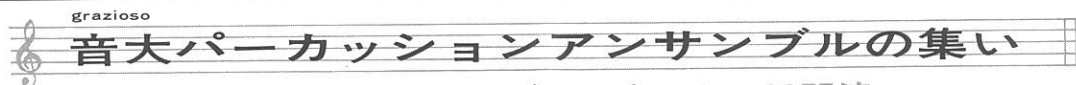
ラムは大きくない音量で正確に演奏しましょう。[12]の前のスネアドラムのrit.は自分が指揮者になったつもりで、堂々と演奏しましょう。しかしこの時にスネアドラムの音が汚い音になっては堂々としていても意味がありません。楽器を響かせることを忘れないように。[14]からは、全体のバランスを考えながら演奏して下さい。[15]の2小節目のティンパニとバスドラムは、2拍目のウラを大事に演奏して下さい。

○カドリュー

全体的に音色と音質をじょうずに創り出して演奏して下さい。スネアドラムもティンパニも f であって決して激しく演奏しないようにして下さい。この曲はマーチではありません。%が出てきてもエレガントなリズムを保って下さい。[9]からの%と%のリズムを正確に出して下さい。

○キューピッドのマーチ

全体的に軽く、生き生きとした動きをもって演奏しましょう。バスドラムのビートは大切です。Trioの4小節前のシンバルは明るい音を出しましょう。他とのバランスも考えてください。スネアドラムは3連符をはっきりさせましょう。この時重くなったり強すぎたりしないように注意してください。スネアドラムのピッチは高目にすると良いでしょう。



昭和58年10月23日(SUN)PM 3 : 00開演

於：芝A.B.C会館ホール(港区芝公園2-6-3)

参加予定校

●武蔵野音楽大学 ●東京芸術大学 ●国立音楽大学 ●東京音楽大学
●洗足学園大学 ●桐蔭学園大学 ●尚美音楽学園

主催：音大パーカッション研究会

後援・企画：J.P.C.日本打楽器協会(予定)

前売券 J.P.C.会員券 ¥1,300 当日券 ¥1,500 (よりJ.P.C. コマキ楽器、都内プレイガイドにて発売致します。)

コンクール課題曲 使用打楽器のアドバイス

[A]吹奏楽のためのインヴェンション第1番……内藤淳一

○Timpani

4台使用するのが理想ですが、3台でも演奏可能です。サイズは29"、26"、23" (28"、25"、22½") がよいでしょう。この場合には、CとDの音を共有します。マレットは、音の厚みを考えてあまり硬いものは使用しない方がよいでしょう。

(例：saul Goodman#2、Sato Medium、JPC Medium)

○Cymbal

合せシンバルの場合、18"のシンフォニックタイプが適当ですが、20"のサイズで軽い音を出すようにするのもよいでしょう。また、サスペンドシンバルは最底18"のサイズは必要です。鍵盤マレットとサスペンドシンバルのマレットには、できれば木錦巻きで頭部の小さいものが向いており、これで柔らかめと硬めのものを用意しておけば充分です。硬めのマレットでトレモロをきれいに演奏するテクニックを身につけましょう。

(例：合せCym…AZIL18" Symphonic wine)

(例：マレット…ヤマハ#201~205、301~304)

○Glocken

まずマレットを選ぶ際に、自分が使用している楽器を調べ、音板がマレットに負けないものを選びましょう。全体的に金属マレットを使用してもかまいませんが、Gからはプラスチック製のものが柔らかくたたくとよいでしょう。また、プラスチック製で強くたたいて打撃音を出すよりは、金属マレットで柔らかくたたく方がよい響きが得られますので心にとめておいてください。

(例：Mike Balter No.9(真鍮) No.9A(アルミニウム) No.10(プラスチック) サトー(プラスチック))

○Bass Drum

サイズは32"~36"程度が適当です。マレットはサイズに合わせて、あまり頭部が大きくなく重くないものがよいでしょう。

(例：サトーMedium、ペイゾン)

[B]白鳳狂詩曲……藤掛廣幸

○Timpani

2台使用の時のサイズは、29"、26" (28"、25") が適当でしょう。①の前と②の前は32分音符だからといって硬いマレットを使って騒音にしてしまわないようにしてください。

(例：S.Goodman#2、JPC Hard) ⑦からは、硬めのバチを使用しても結構ですが軽くたたくようにしてください。(例：S.Goodman #5)

○Tam-Tam

サイズは大きめのものを使用し、より深い音を出すようにしてください。(例：KMK32"~38")

○Cymbal

Tam Tamと同じような音色を出すようにし、サイズは20"以上のものがよいでしょう。

○Tambourine

Single Gingle で音の軽いものを使用するとよいでしょう。(例：CS製)

[C]カドリーユ……後藤 洋

○Timpani

サイズは32"、29"、29" または32"、29"、26" がよいでしょう。マレットは少々硬めのもので軽くたたくようにして下さい。

(例：S.Goodman #5)

○Cymbal

サスペンドシンバルは18"程度のMedium又は、Medium Thin がよいでしょう。合せシンバル18"であまり重い音のしないものがよいでしょう。(例：AZIL Symphonic French)

○Glocken

マレットは、プラスチック製のものがよいでしょう。(例：サトー)

[D]キューピッドのマーチ……川崎 優

○Timpani

2台使用のときのサイズは29"、26" (28"、25")、3台使用のときは32"、29"、26" (30"、28"、25") がよいでしょう。マレットはあまり硬くないものを使用してください。

(例：S.Goodman #2)

○Cymbal

軽い音を出すようにしてください。サイズは18" がよいでしょう。

○Bass Drum

あまり大きなサイズのものを使う必要はないと思いますが、歯切れよく演奏するようにしてください。マレットは普通の硬さでもよいでしょう。(例：サトーMedium、ペイゾン)

編集：J.PC 協力：都響 白石元一郎

日本打楽器協会

— だらくかい 打楽会 — 設立!

JAPAN PERCUSSION SOCIETY—JPS—

昨年のパーカッションフェスティバルの時に協会設立の構想が発表されましたが、去る4月23日(土)東京文化会館大会議室で正式に設立総会が開かれ、会則の確認、事業計画について話し合われました。会則の一部を御紹介致します。

○目的

本協会は打楽器の演奏、教育、研究を通し、あらゆる分野と交流を行い、相互に芸術的向上を計ることを目的として下記の事業を行う。

- 1) 演奏会の開催 (各音楽大学を卒業した人々による打楽器新人演奏会等)
- 2) クリニックの開催
- 3) 各地の打楽器関係者との交流、親睦
- 4) 機関誌の発行
- 5) パーカッション・フェスティバルの開催

○会員

- 1) A会員—演奏、教育指導にたづさわる者
- 2) B会員—一般、学生
- 3) 賛助会員—個人、法人

○入会

1) 本協会に入会を希望する者は事務局に申し込み所定の手続きを行う。

2) 会員には会員証を交付する。

3) 入会金は1,000円とする。

○年会費

- 1) A会員、年会費 6,000円
- B会員、年会費 3,600円

総会後は会場近くのレストランにて設立パーティーが開かれ網代会長より「2年間の構想より、今打楽器協会が設立され、優秀な会員の力を借りて協会活動を軌道に乗せ発展させていきたい」と挨拶され盛んな設立総会とパーティーでした。

ツトムヤマシタ 対談 有賀誠門

完成され、なお未解決の魅力

ツ：有賀さんが無口だから、あまりしゃべらないことを覚えてますよ。

ア：まさにおっしゃるとおりで、若いときは無口だったので小宅先生に「お前おこっているのか」とよく言われたんです。最近ようやく人前でしゃべれるようになったんですが。

ツ：そうですね、しゃべらない方がより音楽家だと思いますけどね。どこかで最近の学生はどうですか？

ア：やる人はやるし、やらない人はやらないですね、それと女性が増えましたね。

ツ：やっぱり。

ア：それから自分からやるのが少なくなりましたね。

ツ：と、いうことは、とことんやる時代は無いということですね。これが現代っ子ですかね。打楽器という最高の楽器なんですよね。これほど完成され、なおかつ未解決のものはないですよ。

ア：最近そのとこをよく感じるんです。人間というのは動いたように音がしますね。感じたように。こう打つとか、叩くのではなく、それを感じたのは、山下さんが日本で初めてのリサイタルを小ホールでされた時に非常に興味を持って聞きに行ったんですよ。それしたらドアからグーッと入って来られて演るでしょ。ビックリしましたね。今まで音楽というのはオーケストラだったでしょう。オーケストラでこの曲はこういう風にやるということをやったので、全然違うわけなんですよね。とにかく自己表現感じるセンスが出てきてね。いいなアーと、思ったんですよ。僕に一番ショッキングなコンサートだったんですよ。

それですぐ、こんな世界があるんだなア、自分に無いものだと思ったんですよ。それで石井マキさんにテープと打楽器の何かを書いてもらえないかと思ったんですね。ちょうどマキさんもテープ・ミュージックをやっていた時で、打楽器の音の素材を使って一つの流れを作ってくれたんです。

それは山下さんのやったのがきっかけなんです。それから自分がだんだん変わってきたんですよ。

ツ：そうですね。ハハハッハー（笑）

僕はその頃有賀さんがアンサンブルをやっていないから、アレ？普通ならやってたんじゃなかなと思っただけです。

どうしてもアメリカへ行って

ア：1961～2だったと思うんですけどオケに入って間もない頃、仕事に行くと打楽器というとチュッティなんかの時にドムとか、いうのがつまなくて、打楽器というのはこれだけのものじゃないと思っただけです。

ツ：そうですね。

ア：それから学校卒業してオケに入ったとたん、まっ白になっちゃいましたね。このままオケで何をやるのかな、今おれはこれでいいのかな？ 何かわからないけどそういう感覚。それで何でもかんでもやったんですよ。それしたら打楽器だけでも何か絶対にできると思ってアメリカの方をさがしていたら、打楽器アンサンブルの曲があるということを知って、すぐに苦労して楽譜を手に入れ、それを東京パーカッションとして2～3回演ったんですが、何か違うものを感じてたんです。



その頃ボストン・シンフォニーが来て、オケのすばらしさに驚いて、オレはどうしてもアメリカへ行きたくて29才の時に行ったんです。

ツ：それは知りませんでした。僕はソウル・グッドマンに習ってましてケンカしちゃったんですよ。たてついて今でも覚えてますよ。ベートーベンの7番なんかレッスンでやってて、感じ方が違うのでそれを言ったわけなんです。それしたら「お前なかなかいい生徒だと思ってたけど、そういうことを言うのか」と言われて、しまったなアと思って落ちこんだんですよ。

その頃のジュリアードは全く練習ができないんですよ。レッスン室というのがなくて廊下でちょっとやってみるような感じで、このままだったら、困ったなアと思っただけです。

たまたま夏、アンサンブルをやったジャック・マッケンジーにイリノイ大学で会って、人間的な面に非常にひかれたんですよ。その時彼がミシガンで教えて「お前来い」と去ってくれたんです。それで行ったのが僕の運命を変えたんです。

グッドからグレートに

ツ：それで今でも克明に覚えていることがあるんです。卒業する時、シカゴのチェンバー・オーケストラに入ることにしたんですが、その時ジャック・マッケンジーが言ってくれたことを克明に覚えているんです。呼んでくれてロッカールームで、まず「卒業おめでとう」、オーケストラに入ることも「お前はグッド・プレイヤーだから当然の事だ、ただしオレを見てみる、オレはシカゴでやってる、学校も全部教えているけど、打楽器というものの感受性というのは言葉ではないと思う。それはグッドからグレートになるということじゃないかな。そのグレートというものをお前捜さなければいけないよ」。そのことが頭にこびりついて……。

その時またD・ミョーに会って話す機会があったんだけど、彼が言うには「これからは打楽器の時代になる……、打楽器の可能性はなかなかオーケストラに居ると、いい人はいっぱいいるけどやってくれない。お前は外人だろう、だから固執しないでいだろう、帰るところがあるから、アメリカに居る間に冒険しろ」。それで自分は決心がついたけど、どうしていいかわかんなくて。

パークレーへ行ったのは、ドラムセットの手順になにか感じるものがあって、で、秋吉敏子さん教わってからなんです。そこでアランドーソンについたわけなんです。そこで打楽器アンサンブルなんかをやったんで、それで奨学金をもらいながら1年半くらい勉強したんです。1年くらいたった時、今まで解らなかったことが1週間くらいで解決がついたんですよ。

その時たまたまシカゴのチェンバー・オーケを指揮していたソウワ・ジョンソンが「いい、それで全国ツアーをやる」ということでやり始めたのがきっかけで、今の人生に変わったんですよ。そういう意味で本当にこの打楽器って動くごとくどちらでも行ける。

ア：その話を聞いてつくづく僕も似てるなアと思います。アンサンブルをやったノルということが、音についてストラスプール、アンサンブルを聞いて何かセンスが違うと思った。それから30くらいになってから、指揮者に合わせることをやっていたのが、それは僕でなくてもいいんじゃないかと思いついたんですよ。何か自分の中でオケのテンポ感とどうもそぐわない？ その時グッドマンと会って、彼が言うには「我々は自分の音楽をする」と、言ったんですよ。それを聞いてそうだなアと思って「オレは日本人だ」という事と、日本人なのに日本の音楽を勉強してこなかった、でも西洋音楽の歌い方とかセンスとかをやってやろうと思ってやりだしたら、音って一体何だろうとか、プレイすること、動きのこととか、Timpのペダルの動きとかが歩くことにつながってきて……。音楽って身近かなものじゃないか！ 西洋の音楽って身近に

あるはずだ、酒の歌、恋の…、戦争、死んだ歌……。それで身近かなものからやって行こうと思ったんです。そうしているうちに何か人間のもしろさについてあらゆる現象がおもしろくなってきて……。

ツ：パーと開けてきて…。そういうことが大きな要素でオケをやめられたわけですか。

ア：大きいですね、やめる時にユーゴのマツチッチさんが来て、19世紀の人たちが考えた楽器を、彼から全部受けたもので、他の指揮者が来て合せる事にしすぎず、自分が道具になったような気がしたためで、何か自分なりの音を作りたいと思いついたもので、離れてみようと思ったんです。

音楽を見つける旅とは？

ツ：僕は一番最初聞いた時、すごい勇氣のあることを平気でやられたなァ、へー、さすがと思いましたよ。普通なかなかな離れられないものですね。

ア：ええ、普通離れられないですね。僕も6ヶ月間考えましたからね。

ツ：やっぱり悩みました？

ア：悩みました。ちょうどオケがおもしろくなった時でしょ。Timpで指揮者に挑戦することもできるけど、いがみあってもしょうがないし、いやなんですね。それでリズムのことに興味を持ってきていたのを、徹底してやろうと、やめて学校へ行って何をしていたかわからない。手帳が頁句(笑)

そういう時、友人のバレーの横井茂さんが飛んで来て、Timpだけで自作自演をやらないかという話しを持って来てくれたんです。僕にとっては初体験なんです。もう夢中で書いたということか、やったんです。そうしたら自分も発散できたということで、今までにない自分の世界をのぞかせてもらったと思ってます。去年も又やったんですが、こんどはTimp4点だけでバリエーションみたいなものを創ってやってみようといういろいろな表現ができるようになって、大きく振り上げてppを出すとか……。それから大学院の生徒を教えるという時、何を教えたらいんだろう？ テクニックばかりでは……。それでふっと、よくリズムが悪いということを思いだして、リズムが悪いのは意識の問題じゃないか？ では意識して何だろう。ということで本屋さんに行ったら、何と大変なジャンルなんです。心理学、精神医学、それから脳の事、運動学、それで自分はあちこちのそくようになってたんです。

ツ：おもしろいですね。おもしろい旅ですね。

ア：そう、僕は旅が好きなんです。オケをやめて演奏旅行ができなくなる、寂しいなァと、思いましたけど、でも自分にはリズムをやるから、リズムということで、とことん人生を考える旅をしようとしたんです。やるだけやってみよう。

音ということから、色、質、方向等々、まさに不思議な現象、音は一体どこからでるか？ 間からでるか？ 間からでることが不思議で……。ある時Timpの揆がどうして丸いのか、それから円、回転とかになってきて、それから踊りという事がおもしろくなってきて、そうした時、山下さんが日本で最初に演奏した時のことが蘇ってくるんですよ。

オケの曲をやるにしてもTimpでもいろいろな音色の表現ができるようになってくるんですね。

とてもいやになった時

ツ：僕は10年ぐらい前にインドネシアの人と一緒に一晩やりましたが、これはもう一度やってみたいぐらいにおもしろかったですね。これは打セクションが歌わなくてはいけません。これを人間が見ながら笑うわけですよ。そういうところから始るんです。打楽器ということで歌えないから、というのをまじえてあるんです。それと楽譜が結構自由なんです。

キューバのドレイ解放の曲なんです。それとヘンチェの曲をやった時に、又違うものを修得しましたね。今から思うと、「音楽と生活」生き様ですか？ その中でもしも自分がこの立場で生れたならば、音楽をどのように解釈して生きるか？ ということがその生き様の中から、生活の中にとどのようであるか、ということを考えてもらえるんです。又コンビネーションがアメリカの黒人の歌手、キューバの？ ドイツ、日本の打でしょ、全然かけはなれていますが、

音ということと自由ということによって一つになっているんです。日本ではどうしてこのような曲がやられないか残念ですね。

まあ、今僕自身見ると、この何年かおもしろい所に又来たんです。音楽をやるということにおいて虚像と実像ということの錯角を考えてきたんです。一つの幻想というものがあったままた人間の五感というものが大きく左右して人生を変えて行き、で音楽というものの自身が自分の魂から去って行くというところに長い間居たんです。それで音楽をやるのがつらくてたまらなかつたんです。やめようかと思ったんです。もう自分ではやめたから、と思ってたんです。自分がもうずーっと突っ走ってきたから、もう全く音楽の音の字も楽しんでなかつたんです。バカくさくなってきて。

今は音楽はすばらしいもんなやァと思いますけど。なぜすばらしいかという、言葉にできないからすばらしいんであって、その中においても打楽器やってよかったなァと思うのは、普通なら5年間離れてたら、バイオリンやピアノだったら無理ですよ。打楽器というのはほみごと直してくれる要素があるんです。というのは「アーイヤダ」机をドン、これそのままなんです。その時「アサーッ！」と思って……。だから打楽器やってよかったなァーと思ったんです。

基礎の大切さが分らないと

ツ：僕は信じているんですよ打楽器というものを、それで一つの確信したことがあるんですよ。これは宗教のいろいろなものを読んでビルシャロムズということがあるんです。それは想像の女神ということらしくて、それが言うには想像の源は何あるかという太鼓になつたんです。それを読んだ時身ぶるいましたよ。そのビルシャロムズは想像の女神で、ミューズの神なんです。それを知った時自分は何て今まで太鼓を粗末してたんだ！ 何で自分というのには愚かな者なんだったと思ったんです。そういう時に人生というのはそういうことも無視できないんだなァということが感動として入って来たんです。それから無心に写経のかわりに音楽をやろうとしたんです。それで健康をそこねて病気になったんです。

シェイクスピアのテンペストを読んでた時、アメリカ映画のテンペストの音楽を頼まれ「エッ」と思ったんです。人生って何か、その人間が歩む所にそういうものがあるということが今までは何かつくられた事かなァという錯覚があったでしょ。ところがそうではないということ最近源として音楽はその証拠である。というのは、これをドンと自分の怒りをぶつける時の音とさわっている時の音で楽譜に書けないですよ。創れないわけですね。感じない限り。その時に音楽、それは想像の女神で、そのことを心得ていたんだなァと、うれしくなって、そうなるべくと体も精神ももつれていたのが、タコ糸がほぐれるような感じと、やろうという気になつたんですよ。

だからこんど旅をする中においても、今自分で感じていることは人間で自分自身が正直でよく解るから、本当に納得がいく為には忍耐が必要なんじゃないか？ その忍耐というのを僕は打楽器の中においての基礎だと思ふんです。基礎をなくして絶対そのものはあり得ないなァーと、基礎なくして自由を感じられないから、その時クラシックの勉強して毎日板をとんと叩いていたものというとは無駄にならなかつた、ということですよ。

だから若い人はそれなくして自由を求めているだけでは、本来転倒したところにいるんじゃないかと思ふ。

(次号につづく)



第21回ガウディウムス国際現代音楽コンクール

演奏部門第1位入賞 —前金奈千子—

パーカッション・グループ大阪のメンバーで、現在ニューヨーク・ブルックリン音楽院の大学院へ留学中の前金奈千子さん（1979年大阪音楽大学卒）が、去る4月6日より4月9日まで、オランダのロッテルダムで開催された「第21回ガウディウムス国際現代音楽コンクール」の演奏部門で第1位に入賞しました。

このコンクールは現代音楽のコンクールとしては、大変権威の高いもので、10年前には東京のマリンバ奏者高橋美智子さんも第1位に入賞を果しています。従って日本人としては2人めの快挙です。

コンクールはまず6曲を提出し（この中には2曲のオランダ人作曲家の作品、自国の作曲家の作品等の規定があります）、第1次は25分間で2曲の指定、第2次の1日目は15分間で1曲の指定、2日目は15分で、自分の最も得意な曲、第3次（ファイナル）は20分で2曲の指定で入賞が決定します。

今回は30人の応募者があり、最終ラウンドには打楽器（日）、チェロ（英）、トロンボーン（英）、オルガン（オランダ）、フルート（西独）の5名が残り、打楽器とチェロが同点だったようですが、第1次、2次の結果

から1位に打楽器、2位チェロに決定したそうです。前金さんおめでとう。

（北野徹氏
寄稿より）



前金奈千子

- 1957 神戸生れ
- 1979 大阪音楽大学附属高校を経て
大阪音楽大学器楽科卒
- 1981 ロータークラブ給費留学生としてフィラデルフィア・カレッジ・パフォーミング・アーツへ留学
- 1982よりニューヨークブルックリン音楽院へ留学中

- 山高哲誠(大阪音楽大学教授)
- 安倍圭子(マリンバ奏者)
- 北野 徹(打楽器奏者・大阪音楽大講師)
- M・ブックスバン(フィラデルフィア管弦楽団打楽器奏者)
- M・ラング(ニューヨークフィル打楽器奏者)
- に師事

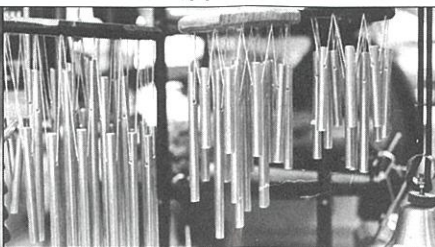
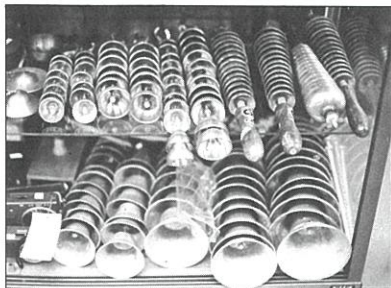
ディーガン打楽器価格改訂

58.6.1

商 品	モ デ ル	品 番	課税定価	免税定価
ビブラフォン	オーロラII	1103	1,400,000	1,280,000
	コマンダーII	594	1,400,000	1,280,000
	コマンダー(アコスティック)	593	1,100,000	1,000,000
	パフォーマー	513	800,000	730,000
グロッケン	コンサートベル	1580	230,000	210,000
シロフォン	コンサート(ローズ音板)	932R	760,000	690,000
	コンサート(クラインペロン音板)	932K	490,000	450,000
	スペシャル3	860	290,000	270,000
チャイム	シンフォニック(クローム仕上げ)	9180	1,100,000	1,000,000
	シンフォニック(サテンゴールド仕上げ)	9181	1,000,000	910,000
	スタンダード(クローム仕上げ)	9156	790,000	720,000
	スタンダード(サテンゴールド仕上げ)	9157	750,000	680,000
マーチング用 シロフォン		877	280,000	260,000
	(専用ケース)	9421	89,000	
マーチング用 マリンバ		678	320,000	290,000
	(専用ケース)	9425	130,000	
マーチング用ベル		1576	320,000	290,000
マーチング用 バイブ		578	500,000	450,000
	(専用ケース)	9426	150,000	

※マリンバ654、652、380R、380Kは廃番となります。

珍しい楽器が到着しましたご来店ください。



Chims round
3 Octaves ¥18,240 2 Octaves ¥10,650 1 Octaves ¥7,740

Bell cluster
7 bell
φ12.5cm
¥29,700

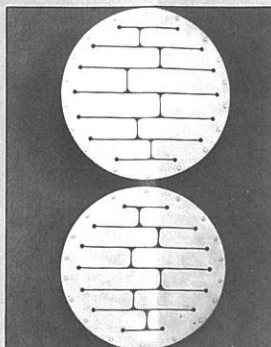


Bell cluster

7 bell φ4 cm	¥12,480	7 bell φ8 cm	¥17,920
12 " "	¥19,840	12 " "	¥25,920
7 " φ5 cm	¥15,040	7 " φ10cm	¥22,000
12 " "	¥23,360	12 " "	¥35,500

Set of 6 brass bells on stand ¥28,200(左)

Set of 5 brass bells on stand ¥31,600(右)



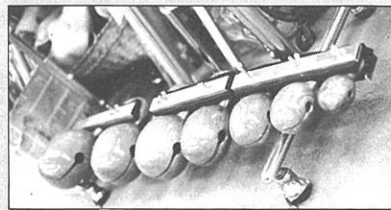
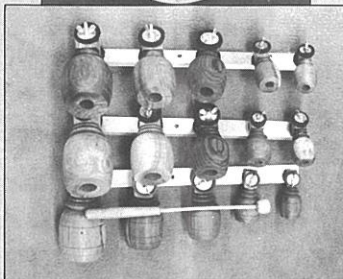
Majic drum
¥62,750



Set of 5 cowbells mounted ¥45,000



Set of 5 piccolo wood blocks
¥15,000



Set of 7 sm & med, templeblocks mounted
¥64,800

PREMIER & SONOR情報

この度プレミアより、新発売のスネアドラムNo.20(14"×5½") ¥119,000とNo.21(14"×6½") ¥128,000が初入荷しました。プレミア社のより一層の音色の研究によるものでシェルをプラスにし素晴らしい鳴りで大好評です。またこれまで御愛顧頂きましたNo.35・No.36のスネアは現在の在庫分を廃番にさせていただきます。プレミアのティンパニ及びチャイム各モデルとも、世界的な注文殺到による製造の遅れにより品不足となり入荷数が御注文に追いつかず大変御迷惑をおかけしていましたが、下記の通り続々と入荷の予定です。(尚今しばらく品不足が続く様子ですので御予約はお早めに！)。

6月末入荷 ティンパニ

スタンダードモデル S-22、S-25、S-28、S-30

7月中旬入荷 S-25、ニューコンサートモデル

NC-22、25、28、30、エリートモデルE-22、25、30、32

チャイム865、865B、スネア 20、21

8月中旬入荷 S-22、28、NC-22、25、28、32、E-22、28、30、32

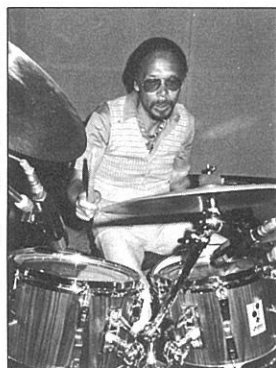
チャイム 865、865B、増音セット 867H、867L

◎今、ブリティッシュ・ロッカーをはじめ、全世界ドラマー注目の的、あの「ブラック・シャドウ(深胴タイプ)」が7月中旬に初上陸！

石川晶：SONORドラムを使用

この度、ソナードラムフオニックモデルを御購入頂きました石川晶さんは、SONORの誇る100%ローズウッドシェルからのサウンドにいままでにない音のあたたかさそして何よりも音の抜けのすばらしさ、人間の技と自然とがみごとに一致したスーパードラムと賞賛。

また、セットアップの早い機能的なデザインもスタジオにライブにとお忙しい石川さんに大変便利だと御満足頂きました。



SONORサウンドレコード

ds 鈴木孝廣(ソナードラマー)が、ラテンジャズの巨匠テリー・ハーマンとのニューアルバム

YX-7321 ¥2,300

「ビギン ザ ビギン」テリー・ハーマントリオ

我らパーカッション

札幌パーカッションアンサンブル



メンバー

鈴木 逸郎(51年東京音楽大学卒業・現在琴似中学校教諭)
青山 奏寛(55年東京音楽大学卒業・現在清里高校教諭)
青山 明美(56年音楽大学卒業・現在ピアノ講師)
佐々木 祥(56年東京音楽大学入学・現在在学中)

指揮

吉田 真吾(札幌交響楽団 首席打楽器奏者)

賛助出演

おほうつく打楽器合奏団

(古川 幸宏・小椋 直記・河合 健哉)

岡田 光子(札幌市民交響吹奏楽団)

私共、札幌パーカッションアンサンブルは東京音楽大学(打楽器専攻)を卒業(現役学生1人含む)した4人のメンバーで編成し、それぞれ札幌、清里、東京にて教員(学生1人)をしながら度ある毎に札幌に集まる練習を積み重ねてまいりました。

札幌パーカッションアンサンブルに寄せて

東京芸術大学助教授・東京音楽大学教師 有賀 誠 門

右手がある、左手がある、手を合わせる、一本の線となる。
手の平と手の平の間から音が出る。
右手がある、左手に太鼓を持つ、太鼓は左手である。
右手がある、ティンパニーが置いてある、それは大地とつながり左手になる。
右手がある、木がある、木は大地とつながり左手となる。
右手がある、花がある、花は大地とつながり左手となる。
右手にペン、左手に紙を持つ、反作用ですり合わせる。
一本の線が描かれ、接点から音が聞こえる。音が空間を切る。
一人の人間が空間を切る、もう一人がいる。大地を通してつながっている。
一本の導体となる。
意識が働く、自身を振動させ相手をも振動させる。
エネルギーとエネルギーが合体し、 $1+1=1$ となる。さらに $1+1+1+\dots=1$ 。
愛が空間を切る。人間の意識すべてが音楽になる。ねがいが音楽なのだ。
愛の行為によって世界を平和にしたい。愛の生死の接点こそ生命がある。

皆さんの「振動」の波がひしひしと伝わってきます。ここに私の心よりの「振動」を送ります。どうぞ多くの人達に魂の「振動」を伝えて下さい。

YAMAHA・FENDER・ROLAND・KORG・PEARL・TAMA・PREMIER・SONOR

7.10.731 浅草

ヤマハ楽器 ダイナミック・サマーセール!

PIANO・ELECTONE・GUITER・AMP・BRASS・KEYBOARD・DRUMS・LATIN-PERCUSSION

例えば YAMAHA CP-80(電気ピアノ) ¥800,000 がナッナッ何んと 670,000エ〜ン

夏にピッタリ! 豪華プレゼントもあります。

BIG FENDER まつり同時開催: U.S.A フェンダー新モデル 初上陸!

☆JPC・サマー・キャンプ☆

タイトル：Body Vibration 体を振動させよう！

Action 1 (ichi) パートII

講師 有賀誠門
東京マリンバンド 他

'83課題曲と基本的なものを相互的に勉強し、打楽器アンサンブルの楽しさを理解するとともに、恵まれた環境の中で思いきり体をのびし、素晴らしいパーカッションライフを楽しみましょう。

日程：7/27 28 29 30 31 (4泊5日)
場所：塩沢パラダイスホテル (上越線湯沢駅下車)

対象：中学生以上 指導者(可)
参加料：1名48,000円 (受講料、食費込)

○原則として、スネアドラム+スタンド、スティック、マレットは各自持参して下さい。
※毎タゲストとして、オーケストラプレイヤー及びジャズドラマーを迎えてワンポイントレッスンをを行う予定です。また、パーカッション談義で楽しいひとときを過ごす予定です。

申込み方法：下記必要事項記入の上、参加料を添えてお申込み下さい。

(JPC店頭でも受付ます)

①氏名(フリガナ)②性別③年齢④住所⑤電話番号⑥学校名⑦指導者名⑧所有楽器⑨経験年数⑩今までに演奏した曲、教則本⑪保護者氏名(未成年者のみ)⑫JPC会員No.

申込み〆切：昭和58年7月15日(但し、定員になりしだい〆切) 定員50名

問合せ、申込先：〒111 東京都台東区西浅草1-7-1 武藤ビル2F

JPCサマー・キャンプ係
TEL 03-845-3041~3

郵便振替にて参加料送金の場合

口座番号：東京9-153115
加入者名：株式会社 コマキ楽器

* * * * *
詳細は、後ほど参加証と一緒に送付致します。

東京都台東区西浅草1-7-1 武藤ビル3F

J.P.C事務局

電話 03(845)3043(代)

J.P.C

J.P.C オリジナル T シャツ '83

プレゼント・セール

15,000円以上お買い上の方にもれなく
'83Tシャツプレゼント

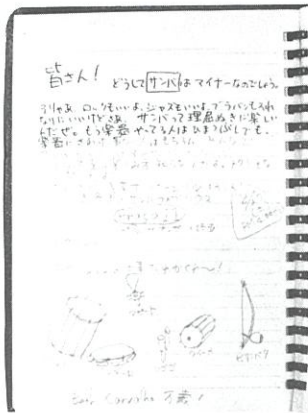
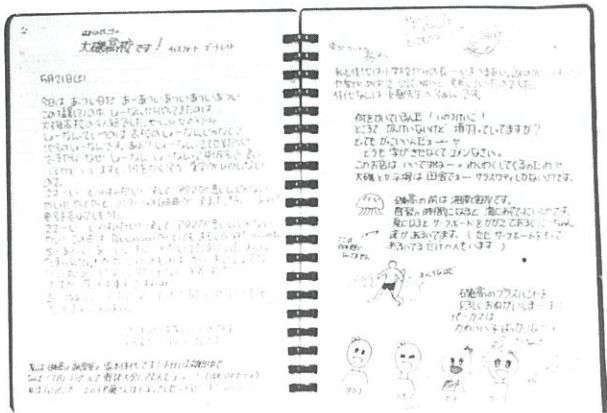
7・9 (SAT) — 7・31 (SUN)

Tシャツのみ販売¥2,000(JPC会員¥1,600)S.L.M
品切れの場合は御容赦下さい。

プレゼント・セールはJ.P.Cのみ



◀ 共鳴板 ▶



雑記帳「打」より

◀ JPCだより ▶

●会費納入について

今回費用振込用紙を同封致しましたので、お早目にお振込下さい。(年間¥1,000)



尚、今回は5月末日現在にて御請求申し上げます。行き違いお支払の節は御容赦下さい。また不明点などございましたらJPC事務局まで御連絡下さい。

●浅草SAMBA JPCリオブコ・チームメンバー募集!

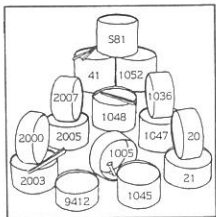
8月27日(土)浅草でサンバのリズムに狂ってみたい方御連絡下さい。今年は50名位の大軍団を組む予定。一緒にサンバってみませんか? 今すぐ官製ハガキに住所、氏名、電話番号を明記の上「リオブランコ」係までお送り下さい。登録後、個々に詳細を御連絡致します。

●定休日のお知らせ

7月23日(土)、8月13、14、15日はJPC、コマキ楽器とも休ませて頂きます。

●次回のJPC21号(10月1日号)は、9月20日頃の発行予定です。原稿締切りは8月31日です。ニュース、意見等間に合う様にお送り下さい。

表紙説明



昭和58年7月1日発行
 発行所 J.P.C.事務局
 〒110 東京都台東区西浅草1-7-1
 (武蔵ビル2F)
 電話 03-845-3041(代)
 郵便振替口座 東京9-153115
 加入者名 (株)コマキ楽器
 英国プレミア社が誇るスノアの全機種

ついに会報も20号!!。成人式を迎えることになりました。これもひとえに会員の皆様のおかげと感謝致します。今日から気持ちを新たに、尚一層記事の充実をはかり、会員の方が少しでも楽しめる企画をと、はりきっております。今後ともこの会報が続くかぎり、御愛顧頂き、また御力添賜致しますようお願い申し上げます。

さて、夏の風物といえはなんととっても海!!。灼熱の太陽、輝く海、色とりどりのパラソル、水平線を見ていると地球の丸さに気づいたり……ただビキニ姿のGALに見とれていないで海に入る前は必ず体操しましょう、命あつてのパーカッションですから……。それから、ゆかたにスイカに練香花火、そしてアサクサSAMBA!!。盛り沢山な夏、練習にあけてくれるあなたも、何かの夏を感じて満喫してください。9月にはまた元気で、日灼けた顔でお会いしましょう。P.S.今年もステキなTシャツができました。(親)

編集後記